

科 目 名
-------

<b>応用Cプログラミング演習</b> <b>Advanced C Programming</b>
--

2年 前期 2単位 選択

和 泉 信 生

## 概 要

基本Cプログラミングに続き、C言語への理解を深め、高度な技法かつ、実践的な応用技術を習得します。ポインタ、関数、構造体などつまづき易いところを重点的に復習、学習した後に、再起処理やファイル操作、分割コンパイルやマクロなど、より高度なプログラミング手法を学習します。

## 授業計画

テ ー マ	内 容
① C言語の復習	C言語の基本とプログラミングの復習
② ポインタ	ポインタ変数、配列とポインタ、文字列とポインタ
③ 関数	関数の定義と引数、値渡しと参照渡し
④ 構造体	構造体宣言、構造体へのポインタ
⑤ 記憶クラス	変数の有効範囲
⑥ ポインタと配列の応用	メモリ確保、文字列処理
⑦ ファイル操作	ファイルへのデータ読み書き
⑧ 再帰的なプログラム	再帰処理を用いたプログラミング
⑨ 分割コンパイルとマクロ	マクロ、分割コンパイル、プリプロセッサ
⑩ まとめ	講義全体の復習とまとめ

## 授業方法

パワーポイントによる解説と PC を用いた演習を中心に授業を行います。授業の始めに、前回の授業範囲に関する小テストを行います。また、週ごとに授業の復習が行える演習課題を配布します。

## 評価方法

定期試験結果、または、レポートと出席状況によって評価します。小テストの結果は加点対象とします。